

## ☆ はじめに

毎月の家計のやりくりで苦勞をしていませんか？

いつの間にか、出費が重なって、貯金するはずのお金に手を付けてしまい、今月も貯められなかった・・・という経験、ありませんか？

私も以前はそうでした。でも、大丈夫！

ちょっとしたコツで、必要なものはきちんと買いながら、きちんと貯蓄が出来るようになります。

これから、私のしている家計管理を紹介したいと思います。

その前に、あなたが困ったな・・・と思う時はどんな時ですか？

私は、こんなことがありました。

美容院で久しぶりにパーマをかけようと思っていたら、化粧品も使い捨てタイプのコンタクトも切れてしまって、全てを買うことに・・・  
おまけに今月は同窓会もあって、大ピンチ！

これは、いつかは出ることはわかってはいたけれど、その時期が重なってしまったために困ってしまった、という例です。年末年始や年度始めは何かと出費が重なってしまいがちですし、その他にも、ライフスタイルによって異なるとは思いますが、どうしても出費が重なる時期というものがある気がします。

出費が多い月は収入が増えるのであれば、問題はありません。

しかし、実際には、残業代などで、多少の増減はあるとしても、基本的に収入は一定の額ではないでしょうか？

収入は一定だけれど、支出は月によって大きく変わる可能性があるのです。

では、安定した家計管理をするには、どうしたらいいでしょうか？

収入のように、**支出を一定に**出来れば、毎月のやりくりが楽になると思いませんか？

私の困った例を一つ挙げましたが、実はそれ以外にも、私の支出は月によって大きく変動していました。

以前、私は新潟県にある実家で生活をしていましたが、3～4ヶ月に一度東京に遊びに来ていました。田舎ではそんなに娯楽もなく、楽に過ごせたのですが、旅行に出ると出費はやはりかさみます。

この差をなんとか出来ないかな？と考えたのがこの方法で家計管理をするようになったきっかけです。

それでは、その方法をお話しします。

毎月の支出を、収入と同じく一定にする方法。

それは、『**積み立て**』です。

なんだ、そんなことか、とお思いかもしれませんが、実際に試してみると色々なことがわかります。

## ☆ 家計管理の流れ

まず、私の家計管理のおおまかな流れとポイントをお話しします。

### 1) 今月分のお金をすべて引き出す。

給料日の後、銀行に行って今月分のお金をすべて引き出します。手元になくったら引き出す、を繰り返していると、結局いくら使っているのかわかりにくいような気がしたからです。

## 2) 貯蓄分を専用口座に入金する。

次に貯蓄する分を専用の口座に入金します。この口座は、引き出しはしない、入金専用の口座です。

貯金をする際には、天引きも有効だと思います。絶対にそこからは引き出さない、というルールを作りましょう。

## 3) 固定費を先に分ける。

毎月決まって出て行くお金、例えば貯金分、家賃などを先に封筒などに入れ、分けます。

## 4) 積み立てにお金を割り振る。

あらかじめ自分で決めたルールにのっとり、それぞれの積み立てにお金を割り振ります。

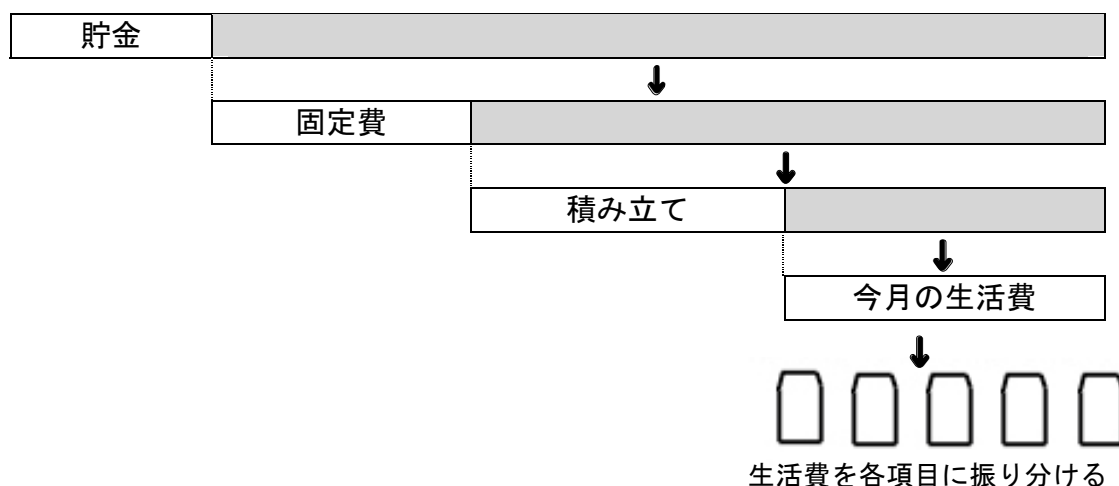
## 5) 残った生活費をさらに各項目に割り振る。

積み立てを引いて残ったお金を、さらに食費、交際費、教育費などと割り振っていきます。

積み立てにするかどうかを決める私の基準は、毎月ではないけれど定期的にでるお金なのか、毎月出るお金なのかどうか、です。

毎月同じような額が出ていくのならば、あえて積み立てにする必要はないと思います。

### 家計管理の流れのイメージ



# 1、ルールを決める準備をしましょう。

今から、大きく2つにわけて積み立てのルールを作っていきます。

1つ目はゴールの金額がおおよそ10万円以上、1年以上の期間をかけて積み立てる、『大きな積み立て』です。

2つ目は、定期的に出ることが予想される出費に関する『小さな積み立て』です。



ここで、これから一緒にルール作りをしていく『まめ子さん』を紹介します。東京都内で一人暮らし。アパートの家賃は6万円。1ヶ月の収入は約20万円のOLです。

ルールを決める前に、毎月の収入の平均 (a) を確認します。変動が大きい場合は、少ない方の数字にしておく方が良いと思います。大きい数字にあわせると、月々のやりくりが大変になってしまいます。

安定した収入源のない場合には、月々どれくらいあったら生活出来るかな、という目安でも構いません。

まめ子さんは、月の収入は20万円ですので・・・

(a) = 20万円 となります。

次に、家賃、ローン、など毎月必ず決まった額の支出がある場合は、その金額 (b) を書き出してみましょう。

光熱費、携帯代などもだいたい額をここで見積もってあらかじめ引いておきましょう。

私は、家賃が6万円。光熱費はだいたい1万円くらいかな。携帯、固定電話、インターネットのプロバイダーは、合わせて1万円前後かな？超えることもあるから、1万2000円にしてみよう。

(b) = 6万円 + 1万円 + 1万2000円 = 8万2000円



残りの金額 (a - b) をこれから割り振って積み立てていきます。